

沖縄県道 104 号線越え実弾射撃訓練の分散・実施に伴い現地連絡本部を設置

令和 6 年 1 1 月 2 4 日(日)、当局は、王城寺原演習場における米軍実弾射撃移転訓練の円滑かつ安全な実施や地域住民の不安解消を図るため、王城寺原演習場内に「東北防衛局米軍実弾射撃訓練現地連絡本部」を設置しました。

現地連絡本部は、1 2 月 1 8 日(水)までの間設置(予定)し、職員約 3 5 名程度で米軍・自衛隊等との連絡調整、関係自治体等への情報提供及び演習場周辺の巡回警備等を行い、訓練の円滑かつ安全な実施と地域住民の不安の解消に努めることとしております。

【現地連絡本部の主な業務内容】

- 1 移転訓練の実施に関する米軍及び関係機関等との連絡調整
- 2 移転訓練を実施する米軍の部隊に対する協力及び支援
- 3 演習場等の警備及び演習場周辺地域の巡回等
- 4 その他移転訓練の円滑な実施に関すること

【問い合わせ先】

東北防衛局 現地連絡本部

0 2 2 9 - 2 5 - 5 8 0 2



看板の設置を完了し、現地連絡本部が開所